

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 6月16日更新

事務事業名		中小企業等活性化推進事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input checked="" type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	産業振興部	課長名	衛藤 和博
	施策	24	商工・観光業の振興		所属課	商工振興課	担当者名	小西 咲子
	業務分野	70	人材確保と生産・販売力の強化		所属班	商工振興班	(内線)	5215
予算科目		会計一般	款 7	項 1	目 2	事業連番 11436	法令根拠 合志市中小企業等振興基本条例	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	合志市中小企業等振興基本条例に基づき、中小企業等の経営基盤の強化及び持続的な発展を促進することにより、中小企業等の活性化を推進し、もって活力ある地域社会の実現を図る事業。「合志市中小企業人材育成費補助金」および「合志市中小企業者店舗等近代化融資金利子補給事業」を継続して実施しているほか、平成24年度より「新入社員合同研修会」「大規模展示会出展支援事業補助金」、平成25年度から令和5年度まで「住み暮らしフォーラム助成事業」、平成26年度より「優良中小企業表彰制度」を実施しており、地元中小企業の更なる発展・活性化を図る。なお、平成28・29年度は、平成28年熊本地震の発生に伴い「災害復興商品券事業」を実施した。また「合志市中小企業等活性化会議」(合志市商工会、大学機関、金融機関、合志市議会、民間企業、行政)を組織し、運営を行っている。令和2年度より、合志市創業支援制度を創設し創業者の支援を行っている。 【R7~11668官民広域連携による女性輝く地域づくり事業、10306熊本県中小企業団体中央会参画事業を統合】
【業務の流れ】	「合志市中小企業等活性化会議」において、合志市の中小企業等の実情に応じた支援策の調査・検討を行い、具体的な支援策の施策化に取り組む。また、実施中の施策等の事務処理を行う。(各補助金の申請受付、交付ほか)
【主な予算費目】	報酬、報償費、旅費、負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

合志市中小企業等活性化会議を10月に開催し、中小企業振興施策のR5実績報告、優良中小企業決定、事業承継、ふるさと納税などにおける市の取組方針説明、意見交換を行った。中小企業振興の成果として、新入社員合同研修会の開催(合志市商工会と共催:出席者44名)や中小企業等人材育成事業、創業支援補助金事業(創業補助金申請13件)の事業を実施した。また、市内事業所の事業承継を促進し、廃業による経済的・社会的損失を防ぐために、市と商工会及び金融機関9者で、事業承継・創業連携支援協定を調印した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

「合志市中小企業等活性化会議」にて、市内中小企業を取り巻く現状を認識し、現行施策の進捗状況や事業効果等を検証し更なる市の活性化に向けて、より実効性のある施策を展開していく。

③予算の主な増減の理由

「熊本県中小企業団体中央会参画事業」を統合したことによる負担金の増、「官民広域連携による女性輝く地域づくり事業」を統合したことによる委託料の増

成果指標

「ア」支援策の利用件数

(単位)

件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
支援策の利用件数	件	120	71	150	87	70	70	70	0
事業費	国庫支出金	千円	878	473	3,350				
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	7,043	15,942	8,790	4,278	9,199	9,199	9,199
(A) 事業費計	千円	7,921	16,415	12,140	4,278	9,199	9,199	9,199	9,199

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

令和7年度より、11668官民広域連携による女性輝く地域づくり事業を統合し、女性の創業支援も併せて行う。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)